

第18回日本てんかん学会近畿地方会プログラム

【日 時】 2022年7月24日（日）

*近 畿 地 方 会 10時25分開始
*脳 波 セ ミ ナ ー 10時25分～11時25分
*総 会 11時55分～12時15分
*特 別 講 演 12時15分～13時15分
*共 催 教 育 講 演 13時25分～14時25分

【開催形態】 完全WEB開催（ZoomによるLive配信）

【会 長】 辻 富基美（和歌山県立医科大学医学部 神経精神医学講座）

【脳 波 セミナー】 「脳波判読に自信のないてんかん外科医の脳波判読の実際ととくにsharp transientのoverreadingを避けるための工夫と外科治療における脳波の役割」

田村 健太郎（奈良県立医科大学 脳神経外科）

共催：第一三共株式会社/ユーシービージャパン株式会社

【特別講演】 「減少する精神科てんかん専門医—多職種チーム・他科医師にどのように引き継ぐか」

兼本 浩祐（愛知医科大学医学部 精神科学講座）

【共催教育「てんかんとすいみん」

講 演】 重藤 寛史（九州大学大学院医学研究院 保健学部門検査技術科学分野／九州大学病院 脳神経内科）

共催：エーザイ株式会社

次回予告

第19回日本てんかん学会近畿地方会

日 時：2023年7月23日（日） ※予定

会 場：現地（大阪市立総合医療センター さくらホール）
とWEB（ZoomによるLive配信）のハイブリッド
開催 ※予定

会 長：三枝 隆博

（大阪市立総合医療センター 脳神経内科）

参加者の皆様へ

参加登録

- 1) 今大会は完全WEB開催（ZoomによるLive配信）となります。（※オンデマンド開催はございません。）日本てんかん学会近畿地方会のホームページより、事前参加登録フォームにログインのうえ、お手続きください。

http://plaza.umin.ac.jp/~krbjes/academic_meeting.html

- 2) 参加費（クレジットカード、銀行振り込みに対応）

正会員： 3,000 円

非会員・一般： 4,000 円

非会員・研修医： 2,000 円

非会員・メディカルスタッフ： 3,000 円

※脳波セミナーの参加費は地方会参加費に含まれます。

※銀行振り込みの場合、振込口座は参加登録受付メールに記載しております。申込日から10日以内をめどに金融機関でお支払いください。

- 3) 抄録集

PDF版：参加費のみ

印刷版：+2,000 円

※PDF版は参加登録のマイページからダウンロード予定

※印刷版をご希望の方は、会員・非会員にかかわらず事前参加登録の際に2,000 円でご購入ください。ご用意ができ次第、郵送にてお送りいたします。

- 4) 単位

ご入金が確認でき、単位認定条件を満たした場合のみ、単位の取得が可能となります。

日本てんかん学会てんかん専門医資格更新単位：

研究発表・講演（筆頭演者）20 単位、参加者 10 単位（近畿地方会参加者）

※同一学術集会における発表単位と参加単位は合算しない。

日本臨床神経生理学会認定更新点数：2 点（脳波セミナー受講者のみ）

参加証が7月26日（火）より印刷可能となります。マイページよりログインのうえ、8月31日（水）までに印刷して保管ください。

- 5) WEB 参加について

- ・事前参加登録受付メールに記載されておりますURLよりマイページへログインしてください。

※メールが届いていない場合は、運営事務局へご連絡ください。

- ・マイページ内に参加者用マニュアルを掲載しておりますので、当日までに必ず、お目通しください。

- ・Zoomへの入室は、各セッション開始10分前より入室可能となります。

※セッションの遅れなどにより、入室可能時間が遅れる場合がございます。

Zoomを用いた座長・演者マニュアル

1. 座長の方へ

1) 受付方法と時間について

- ・事前（1週間前）にお送りいたしますメールに記載されたURLより、指定された時間内にログインし、接続確認をお願いいたします。
- ・画面上に時間を表示しますので、確認していただき、予定時間通りに進行できるようご協力をお願いいたします。

2) 発表質疑応答前のご対応について

- ・演者発表時は必ず音声がかかってくるかどうか、回答をお願いします。
- ・音声での質疑応答となりますので、WEB参加者の方からの質疑応答開始時は以下のアナウンスをお願いします。
「今から質問を受け付けますので、画面下部の反応ボタンをクリックしてください。発言者を指名します。」

2. 演者の方へ

1) スライドの作成について

①大容量のビデオ動画はお控えください。

※WEB参加者のネット環境および、ネット配信サーバーの回線状況により著しく回線が遅くなり表示されないケースがございますため、ご協力ください。

②フォントは文字化けを防ぐため下記フォントを推奨いたします。

日本語…MS ゴシック、MSP ゴシック、MS 明朝、MSP 明朝

英語…Arial、Century、Century Gothic、Times New Roman

③プレゼンテーションに他のデータ（静止画・グラフ等）をリンクさせている場合は必ず「図」として挿入してください。

※元のデータからリンクすることは、トラブルの原因となりますので避けてください。

④事前に必ず作成に使用されましたパソコン以外でのチェックを行ってください。

⑤個人情報保護の観点から、日本てんかん学会の『患者プライバシー保護に関する指針』を遵守し、本地方会で発表する内容には患者さんやその他の関係者を特定できるような情報を表示しないようお願いいたしております。

⑥音声付きのパワーポイントを作成していただき、その動画をもって、発表とすることも可能です。※質疑応答は、かならずLiveでのご対応をお願いします。

2) 発表データについて

7月20日（水）中に下記メールアドレス宛に発表用データを提出してください。

提出用メールアドレス：krbjes@plus-s-ac.com

※データ容量が大きく、メール送付ができない場合は、上記アドレスまでご連絡ください。

※データの差し替えはできませんので、必ず、ご確認のうえ、ご送付ください。

※Windows MS PowerPointのバージョンをご教示ください。（例：2016）

※Macintoshにて作成された場合には、その旨、明記ください。

使用するアプリケーションはPowerPointのみとさせていただきます。

3) 当日受付と時間について

- ①事前（1週間前）にお送りいたしますメールに記載されたURLより、指定された時間内にログインし、接続確認をお願いいたします
- ②時間は、発表7分、質疑3分です。画面上に時間を表示しますので、発表時間を厳守してください。
- ③ホスト側にて発表スライドを共有しますので、以下のコメントでご指示ください。
 - 次のスライドに移る場合：「次のスライド」
 - アニメーションを動かす場合：「1回クリック」「2回クリック」
 - 音声付きのパワーポイントの場合：「再生お願いします」

開会あいさつ

◆会 長 辻 富基美

10:20 ~ 10:25

脳波セミナー

10:25 ~ 11:25

◆座 長 西林 宏起 (和歌山県立医科大学 脳神経外科)

共催: 第一三共株式会社 / ユーシービージャパン株式会社

脳波判読に自信のないてんかん外科医の脳波判読の実際
とくに sharp transient の overreading を避けるための工夫と
外科治療における脳波の役割

田村 健太郎

(奈良県立医科大学 脳神経外科)

昼食休憩

11:25 ~ 11:55

総 会

◆議 長 貴島 晴彦

11:55 ~ 12:15

特別講演

12:15 ~ 13:15

◆座 長 辻 富基美 (和歌山県立医科大学医学部 神経精神医学講座)

減少する精神科てんかん専門医—多職種チーム・他科医師に
どのように引き継ぐか

兼本 浩祐

(愛知医科大学医学部 精神科学講座)

休憩

13:15 ~ 13:25

共催教育講演

13:25 ~ 14:25

◆座 長 田村 健太郎 (奈良県立医科大学 脳神経外科)

共催: エーザイ株式会社

てんかんとすいみん

重藤 寛史

(九州大学大学院医学研究院 保健学部門 検査技術科学分野
九州大学病院 脳神経内科)

休憩

14:25 ~ 14:35

小児 1

14 : 35 ~ 15 : 05

◆座 長 丸山 あずさ (兵庫県立こども病院 神経内科)

1. TSPO-PETを用いて病態評価を行ったLandau-Kleffner症候群の一例
○泉本 麻耶¹⁾、下野 九理子¹⁾、岩谷 祥子¹⁾、加藤 宏樹²⁾、島川 修一³⁾、谷池 雅子¹⁾
1. 大阪大学大学院 連合小児発達学研究所
2. 大阪大学大学院 核医学講座
3. 大阪医科薬科大学 小児科
2. ステロイドパルス療法が著効したLandau-Kleffner症候群の一例
○島 盛雅、最上 友紀子、沖 啓祐、西本 静香、中島 健、木水 友一、池田 妙、
柳原 恵子、鈴木 保宏
大阪母子医療センター 小児神経科
3. ACTH療法の代替案としてメチルプレドニゾン大量療法を実施したWest症候群の乳児例
○老川 静香、池谷 紀衣子、京野 由紀、徳元 翔一、山口 宏、坊 亮輔、富岡 和美、
粟野 宏之、永瀬 裕朗
神戸大学大学院医学研究科 小児科

小児 2

15 : 05 ~ 15 : 35

◆座 長 田邊 卓也 (医療法人あゆみ会田辺こどもクリニック 小児科 / 小児神経内科)

4. 排尿誘発発作を呈するSMC1A遺伝子関連てんかんの女児例
○栢木 大誓¹⁾、小林 由典²⁾、矢野 直子¹⁾、真田 由希子¹⁾、西川 絹子¹⁾、甲良 謙伍¹⁾、
佐々木 彩恵子¹⁾、高折 徹¹⁾、林 貴大¹⁾、横山 淳史¹⁾、滝田 順子¹⁾、吉田 健司¹⁾
1. 京都大学大学院医学研究科 発達小児科学
2. 淀川キリスト教病院 小児科
5. 脳組織にてSLC35A2遺伝子の体細胞モザイクが検出されたMOGHEの1例
○松原 康平¹⁾、九鬼 一郎¹⁾、石岡 梨紗子²⁾、山田 直紀¹⁾、温井 めぐみ^{1,2)}、
井上 岳司¹⁾、馬場 良子³⁾、國廣 誉世³⁾、宇田 武弘^{3,4)}、岡崎 伸^{1,2)}
1. 大阪市立総合医療センター 小児脳神経内科
2. 大阪市立総合医療センター 小児言語科
3. 大阪市立総合医療センター 小児脳神経外科
4. 大阪公立大学大学院医学研究科 脳神経外科
6. てんかん発症時期により異なる臨床像を認めたSCN2A関連疾患の2例
○森 篤志、野崎 章仁、寺崎 英佑、吉田 真衣、井上 賢治、石原 万理子、
日衛嶋 郁子、柴田 実、加藤 竹雄
滋賀県立小児保健医療センター 診療部小児科

外科症例

15 : 35 ~ 16 : 15

◆座長 中野 直樹 (近畿大学医学部 脳神経外科)

7. Tailored resection で治療を行った遅発性ラスマッセン脳炎の一例
○佐々木 亮太、田村 健太郎、中瀬 裕之
奈良県立医科大学医学部 脳神経外科
8. 10年後に再発し難治に経過した発作に脳梁離断術が有効であった薬剤抵抗性てんかんの21歳女性例
○畑 恭平^{1,7)}、佐久間 悟^{1,7)}、宇田 武弘^{2,7)}、矢崎 耕太郎^{1,7)}、宮下 光洋^{1,7)}、森本 笑子^{3,7)}、川嶋 俊幸^{2,7)}、高 沙野⁷⁾、三野 俊和^{4,7)}、後藤 彩子^{5,7)}、堀田 純子^{6,7)}、瀬戸 俊之^{6,7)}、濱崎 考史¹⁾、伊藤 義彰^{4,7)}
 1. 大阪公立大学大学院医学研究科 発達小児医学
 2. 大阪公立大学大学院医学研究科 脳神経外科学
 3. 大阪公立大学大学院医学研究科 放射線診断学・IVR学
 4. 大阪公立大学大学院医学研究科 脳神経内科学
 5. 大阪公立大学大学院医学研究科 神経精神科学
 6. 大阪公立大学大学院医学研究科 臨床遺伝学
 7. 大阪公立大学医学部附属病院 てんかんセンター
9. 一次感覚野経由で摘出した中心溝外側の海綿状血管腫の経験
○岩田 貴光、押野 悟、藤田 祐也、山本 暁大、中村 元紀、谷 直樹、Khoo Hui Ming、江村 拓人、木本 優希、松橋 崇寛、三浦 慎平、小野田 祐司、石内 崇勝、柳澤 琢史、平田 雅之、貴島 晴彦
大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科学
10. 癩痕回に伴う難治てんかん患者に対して焦点切除並びに離断術が効果的であった一例
○宮内 正晴、中野 直樹、露口 尚弘、高橋 淳
近畿大学病院 脳神経外科

休憩

16 : 15 ~ 16 : 25

成人 1

16 : 25 ~ 17 : 05

◆座長 押野 悟 (大阪大学医学系研究科 脳神経外科学)

11. 大学病院での長時間ビデオ脳波モニタリング検査立ち上げの経験
○十河 正弥¹⁾、岡山 公宣^{1,2)}、的場 健人¹⁾、森本 耕平¹⁾、武田 早紀³⁾、植松 美和³⁾、中西 のり子³⁾、堺 亜香³⁾、中谷 真子³⁾、廣田 大³⁾、千原 典夫¹⁾、藤本 陽介⁴⁾、篠山 隆司⁴⁾、松本 理器¹⁾
 1. 神戸大学大学院医学研究科 脳神経内科学分野
 2. 北播磨総合医療センター 脳神経内科
 3. 神戸大学医学部附属病院 看護部
 4. 神戸大学大学院医学研究科 脳神経外科学

12. 大学附属病院におけるてんかん外科診療導入の初期経験

○藤本 陽介¹⁾、十河 正弥²⁾、永瀬 裕朗³⁾、青山 慎介⁴⁾、松本 理器²⁾、篠山 隆司¹⁾

1. 神戸大学医学研究科 脳神経外科学分野
2. 神戸大学医学研究科 脳神経内科学分野
3. 神戸大学医学研究科 小児科学分野
4. 神戸大学医学研究科 精神医学分野

13. てんかん外科治療適応の効率的スコアの試み：特異度重視の簡便合意的な Specific Consistency Score (SCS)

○戸島 麻耶¹⁾、下竹 昭寛¹⁾、音成 秀一郎^{1,6)}、岡田 直^{1,7)}、小林 勝哉¹⁾、
宇佐美 清英²⁾、松橋 眞生²⁾、吉田 健司³⁾、伏見 育崇⁴⁾、山尾 幸広⁵⁾、菊池 隆幸⁵⁾、
吉田 和道⁵⁾、行木 孝夫⁸⁾、松本 理器⁹⁾、國枝 武治¹⁰⁾、高橋 良輔¹⁾、宮本 享⁵⁾、
池田 昭夫²⁾

1. 京都大学大学院医学研究科 臨床神経学
2. 京都大学大学院医学研究科 てんかん・運動異常生理学
3. 京都大学医学部 小児科
4. 京都大学医学部 放射線科
5. 京都大学医学部 脳神経外科
6. 広島大学病院 脳神経内科
7. 宇治病院 脳神経内科
8. 北海道大学大学院理学研究院 数学部門
9. 神戸大学大学院医学研究科 内科学講座脳神経内科学分野
10. 愛媛大学医学部 脳神経外科

14. てんかん術前検査の specific consistency score に MEG データの追加改定はてんかん手術の転帰予測を改善する

○岡田 直¹⁾、戸島 麻耶²⁾、光野 優人³⁾、下竹 昭寛⁴⁾、音成 秀一郎⁵⁾、宇佐美 清英⁶⁾、
松橋 眞生⁶⁾、山尾 幸広⁷⁾、菊池 隆幸⁷⁾、吉田 和道⁷⁾、行木 孝夫⁸⁾、松本 理器⁹⁾、
國枝 武治¹⁰⁾、高橋 良輔⁴⁾、宮本 享⁷⁾、池田 昭夫⁶⁾

1. 宇治病院 脳神経内科
2. 京都大学医学部附属病院 脳神経内科
3. 市立長浜病院 脳神経外科
4. 京都大学大学院医学研究科 臨床神経学
5. 広島大学病院 脳神経内科
6. 京都大学大学院医学研究科 てんかん・運動異常生理学
7. 京都大学医学部 脳神経外科
8. 北海道大学大学院理学研究院 数学部門
9. 神戸大学大学院医学研究科 内科学講座脳神経内科学分野
10. 愛媛大学医学部 脳神経外科

◆座長 小出 泰道 (小出内科神経科)

15. COVID-19治療薬レムデシベルによる抗てんかん薬の相互作用が疑われた一例
○細川 明子、中野 美佐
市立吹田市民病院 脳神経内科
16. サイトメガロウイルス感染の先行が推測された NORSE (New-onset refractory status epilepticus) の一成人例
○佐藤 岳史¹⁾、光野 優人¹⁾、堀口 聡士¹⁾、小川 雅文²⁾、木下 真幸子³⁾、佐藤 和明³⁾、高田 こずえ³⁾
1. 市立長浜病院 脳神経外科
2. 市立長浜病院 脳神経内科
3. 国立病院機構宇多野病院 脳神経内科
17. 脳卒中に起因する急性症候性発作と遅発発作が起こった時期の検討
○西林 宏起、中井 康雄、中西 陽子、中尾 直之
和歌山県立医科大学 脳神経外科
18. 急性期を脱した抗NMDA受容体脳炎の長期観察方法に関する検討
○高田 こずえ、佐藤 和明、木下 真幸子
国立病院機構宇多野病院 脳神経内科
19. 成人てんかん患者における睡眠リズム支援必要度と高次脳機能との関連の検討
○金崎 裕美¹⁾、高田 こずえ²⁾、佐藤 和明²⁾、木下 真幸子²⁾
1. 国立病院機構宇多野病院 リハビリテーション科
2. 国立病院機構宇多野病院 脳神経内科